

神戸市内景況・雇用動向調査

第40回 結果報告書

令和5年9月

神戸市経済観光局

1. 調査の概要	1
2. 神戸経済の動向（2023年9月）～結果の概要～	2
（1）業況	5
（2）生産・売上	7
（3）原材料・仕入れ価格	9
（4）採算	11
（5）資金繰り	13

1. 調査の概要

(1) 目的・内容 市内企業の短期的な景況と雇用に関する動向を把握する目的で、市内企業に対するアンケート調査、ヒアリング調査を一連の「神戸市内景況・雇用動向調査」として実施する。

(2) 調査対象 市内に本社のある企業2,000社（回収数730、回収率：36.5%）

回収状況	市内本社企業			合計
	大規模	中規模	小規模	
製造業	5	57	99	161 (400)
非製造業	7	197	365	569 (1,600)
合計	12	254	464	730 (2,000)

() 内は調査対象企業数

(定義) 小規模・・・市内に本社があり、以下に該当するもの

(製造業その他) 従業員数20人以下の企業

(商業・サービス業) 従業員5人以下の企業

中規模・・・市内に本社があり、小規模に該当しない以下のもの

(製造業その他) 資本金3億円以下又は従業員数300人以下

(卸売業) 資本金1億円以下又は従業員数100人以下

(小売業) 資本金5千万円以下又は従業員数50人以下

(サービス業) 資本金5千万円以下又は従業員数100人以下

大規模・・・市内に本社があり、小規模、中規模のいずれにも該当しないもの

(分類) 製造業（7分類）食料品等、化学・石油製品等、ゴム製品製造業、鉄鋼・金属等、一般機械器具、電信・輸送機器等、その他の製造業

非製造業（9分類）建設業、運輸・倉庫業、卸売業、小売業、不動産業、情報サービス、宿泊・飲食サービス、その他の対事業所サービス、その他の対個人サービス

(3) 調査期間 2023年9月1日（金）～2023年9月20日（水）

(4) 集計・ 報告書の数値は、DI(ディフュージョンインデックス)を用いた。

表示方法

$$DI = X - Y$$

X = 上昇・増加・過剰・改善・過大と回答した企業の割合 (%)

Y = 下降・減少・悪化・不足と回答した企業の割合 (%)

※DIおよび時系列比較項目については無回答を除いて集計した。

※報告書内のグラフおよび数表の値は、単位未満を四捨五入しており、回答の小計および合計値が100%にならない場合がある。

2. 神戸経済の動向（2023年9月）～結果の概要～

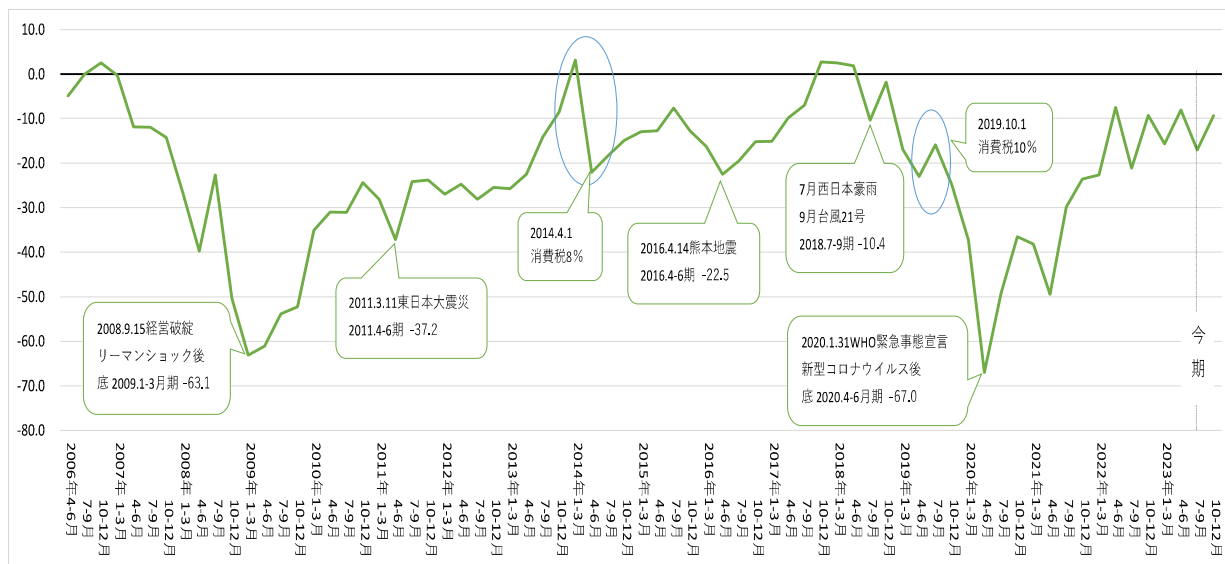
自社業況DIは、全産業でマイナス17.0ポイントと、前期より8.9ポイントの低下

先行きについて、来期は低下傾向が和らぐ見通し

- 今期（2023年7～9月期）の業況DIは▲17.0と、前期（▲8.1）と比べて8.9ポイント低下した。
- 業種別では、製造業の今期の業況DIは▲17.4と、前期（▲12.1）より5.3ポイント低下した。
非製造業の今期の業況DIは▲16.9と、前期（▲7.0）より9.9ポイント低下した。
- 規模別では、大規模企業の今期の業況DIは▲25.0と、前期（▲0.0）より25.0ポイント低下した。中規模企業の業況DIは▲12.2と、前期（5.2）より17.4ポイント低下した。小規模企業の業況DIは▲19.4と、前期（▲15.3）より4.1ポイント低下した。
- 先行きについて、来期（2023年10～12月期）の業況DIは▲9.4と、今期（▲17.0）より7.6ポイント増加する見通し。

【調査対象】 市内企業2,000社（回収数：730社、回収率：36.5%）

【調査時期】 2023年9月1日（金）～2023年9月20日（水）

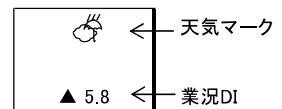


区分1	区分2	業況DI（上昇一下降）		
		2023.4～6	2023.7～9	2023.10～12 （予測）
全体		-8.1	-17.0	-9.4
規模別	大規模	0.0	-25.0	16.7
	中規模	5.2	-12.2	1.5
	小規模	-15.3	-19.4	-16.0
業種別	製造業	-12.1	-17.4	-2.5
	非製造業	-7.0	-16.9	-11.3

【業種別動向】(前期:令和5年4月～6月期、今期:令和5年7月～9月期、来期:令和5年10月～12月期)

区分1	区分2	前期	今期	来期	業種別のヒアリング対象企業のコメント
	全体	▲ 8.1	▲ 17.0	▲ 9.4	以下、各業種におけるヒアリングのコメントを掲載。
製造業	食料品等	0.0	▲ 30.0	30.0	・今期は原料価格高騰・円安の影響で採算性悪化、来期も環境は厳しい。(食料品製造業) ・今期は原材料高騰はあるものの、コロナ禍収束により回復し、来期も上昇見込み。(食料品製造業)
	化学・石油製品等	0.0	▲ 7.1	0.0	・今期は前期に比べて受注環境は改善。来期も現時点で大きな変化は見込んでいない。(化学工業) ・今期は仕入価格の高騰により受注は2割減、来期も厳しい予測であるが、年明け以降は回復見込み。(プラスチック部品製造業)
	ゴム製品製造業	▲ 12.5	▲ 40.9	▲ 9.1	・原材料価格の高騰が落ち着き、多業種へ販路を築いている為、業況は比較的安定している。(ゴム製品製造業) ・取引先の在庫調整や猛暑などを要因として今期は伸び悩んだ。来期も最低賃金の上昇など好転する材料は少ない。(ゴム製品製造業)
	鉄鋼・金属等	▲ 28.1	▲ 18.9	▲ 13.5	・今期は在庫調整等により失速したが、来期の受注は増加傾向に転じる見込み。(金属製品製造業) ・今期は原材料高騰に合わせて価格転嫁を行ったが、来期も原材料価格が課題となる。(金属製品製造業)
	一般機械器具	▲ 38.9	▲ 50.0	0.0	・今期はコロナ収束により少しずつ回復してきているが、黒字転換には至らない。(生産用機械器具製造業) ・原材料高騰の影響は大きく受けていない状況。来期も先手を打って売値の見直しをしている為、利益率は落ちない。(生産用機械器具製造業)
	電信・輸送機器等	13.0	27.8	5.5	・今期は価格転嫁に滞りが無く、発注も増えたが、今後の価格転嫁可否は不透明。(輸送用機器器具製造業) ・長期案件の終了と原材料・仕入価格の高騰により、暫く景況回復の目途立たず。(輸送業機器器具製造業)
	その他の製造業	▲ 13.9	▲ 12.5	▲ 10.0	・前期、今期は下降したが、飲食店などにおいて需要がある機器を提供する事で来期は好転見込み。(はん用機械器具製造業) ・今期の受注件数は伸び悩んでおり、来期は下げ止まると見込むも先行きは不透明。(はん用機械器具製造業)
非製造業	建設業	▲ 31.5	▲ 10.0	▲ 20.0	・仕入価格の高騰は避けられないが、案件数は多く、受注件数増加により採算を維持。(建設業) ・今期は官公庁案件が伸び悩んでおり、来期の回復も見込めない。(建設業)
	運輸・倉庫業	▲ 20.5	▲ 30.3	▲ 18.2	・今期は中国向けが伸び悩んだが、来期は年末年始に向けて回復する見込み。(運輸・倉庫業) ・業容を拡大せず、固定費を抑えて収益を維持しており、来期も横這いを見込む。(運輸・倉庫業)
	卸売業	▲ 8.2	▲ 20.9	▲ 10.5	・今期は物価高騰や猛暑の影響で急落し、その後大きくは回復していない。(卸売業) ・コロナ禍を経て靴の物流は大きく変化。今期はコロナ禍収束の恩恵は小さく、来期は上向くも大きく回復はしない見込み。(靴卸売業)
	小売業	▲ 16.4	▲ 33.0	▲ 22.3	・今期はロシア・ウクライナ情勢に伴い原油石油価格が高止まりし、暫くは好転しないと見込む。(ガソリンスタンド) ・仕入値の上昇、繋がりがあった工務店の廃業等不利な状況はあれど、地域の人との繋がりが強い為、安定している。(機械器具小売業)
	不動産業	▲ 10.5	▲ 22.8	▲ 12.3	・在庫物件を増やす予定が無い為、売り上げ上昇は見込めないが、入居者が大量に急に退去する様な事も無い為、安定。(不動産賃貸業) ・不動産、賃貸業である為収益は比較的安定しているが、原材料費高騰は徐々に影響がでてきている。(不動産賃貸業)
	情報サービス	0.0	20.0	15.0	・今期は、コロナで離れていた顧客が戻り好転。来期も同水準の見込みであるが、自社のシステム見直しにより合理化が進み、効果を表すと予想。(情報サービス業) ・今期は経費等が高騰したが、価格転嫁に成功。来期も値上げが必要となるが、顧客の理解は待っている。(情報サービス業)
	宿泊・飲食	26.1	0.0	13.7	・今期はコロナ禍収束に加えてSNS戦略により売上を伸ばす事ができ、来期も好調が続く見込み。(飲食店業) ・コロナ禍収束による客足の戻りもあるが、原価高騰・最低賃金の上昇など利益面は課題が山積。(飲食店)
	対事業所サービス	▲ 2.8	▲ 7.0	▲ 2.0	・物を扱っていないので物価高騰のダメージは少ない。ただ、好転する切っ掛けも上手く見つけられていない。(運輸付帯サービス業) ・仕入価格・人件費の価格転嫁を実施しても顧客が離れなかった為、景況は不変を選択。(ビルメンテナンス業)
	対個人サービス	20.0	▲ 20.3	▲ 22.0	・今期は原材料・仕入価格に合わせて値段を変更したが、それをいつまで続けないといけないのか不安。(サービス業) ・原材料価格の上昇を転嫁し難い業種である為、採算は悪化し、来期の回復も望めない。(介護施設)

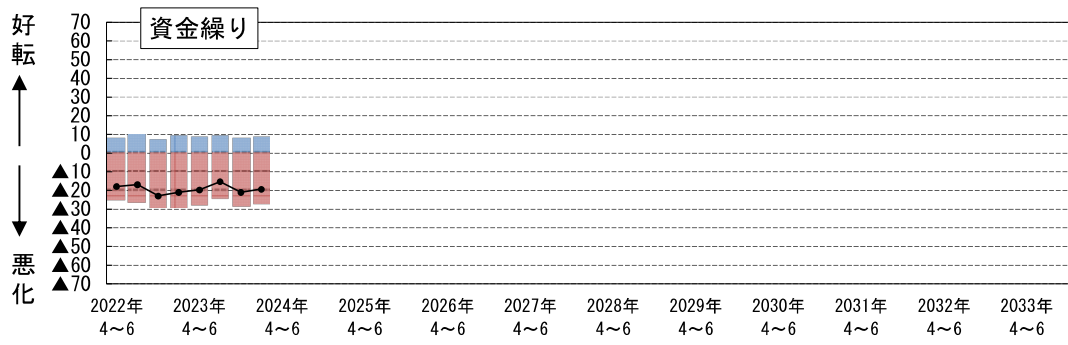
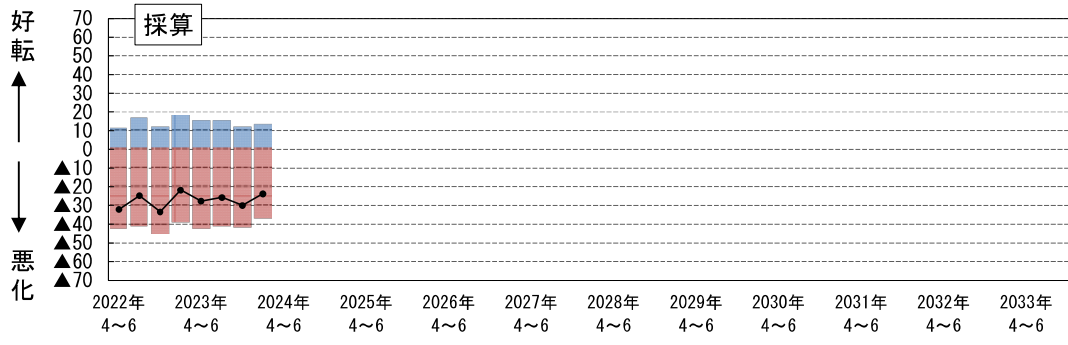
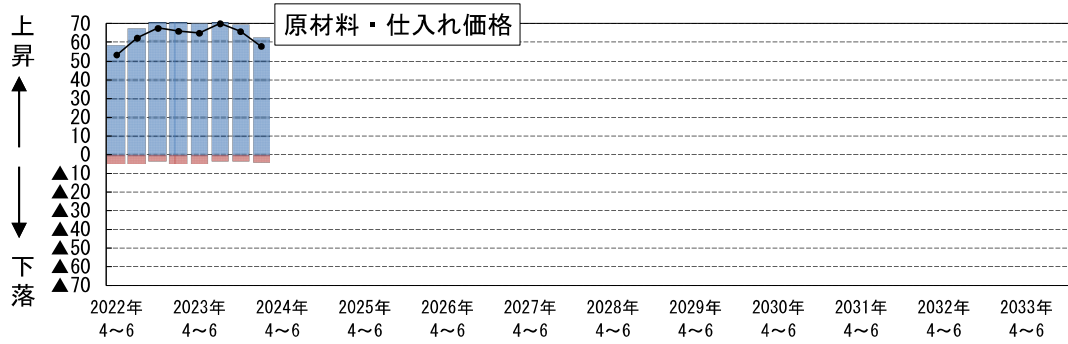
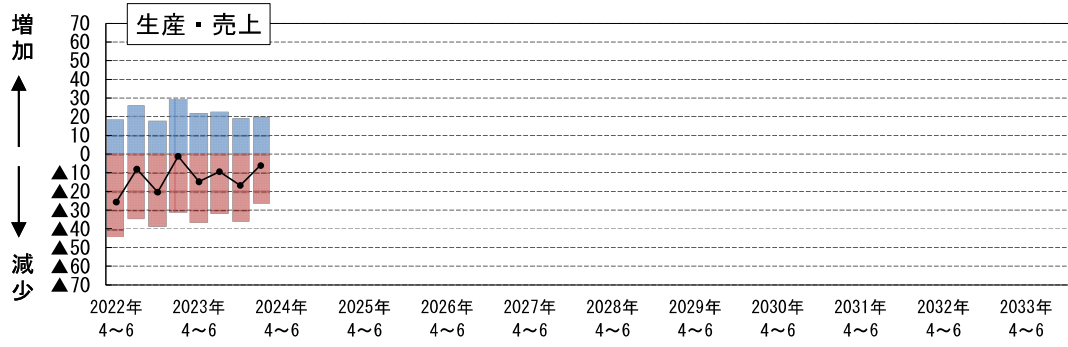
※今期のDI(全規模)が前期よりも10ポイント以上差がある業種については、矢印を表記している。
※表中の見方は右図の通り。



DI	▲60.1以下	▲60.0～▲40.1	▲40.0～▲20.1	▲20.0～▲5.1	▲5.0～5.0	5.1～20.0	20.1以上
天気							

(参考資料)

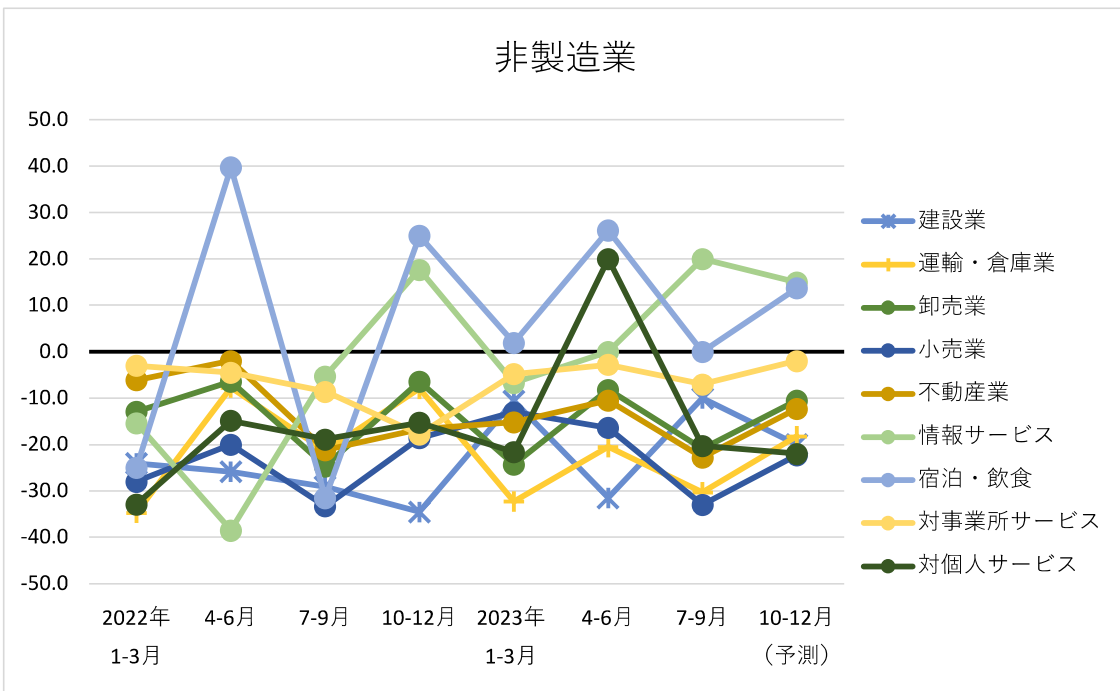
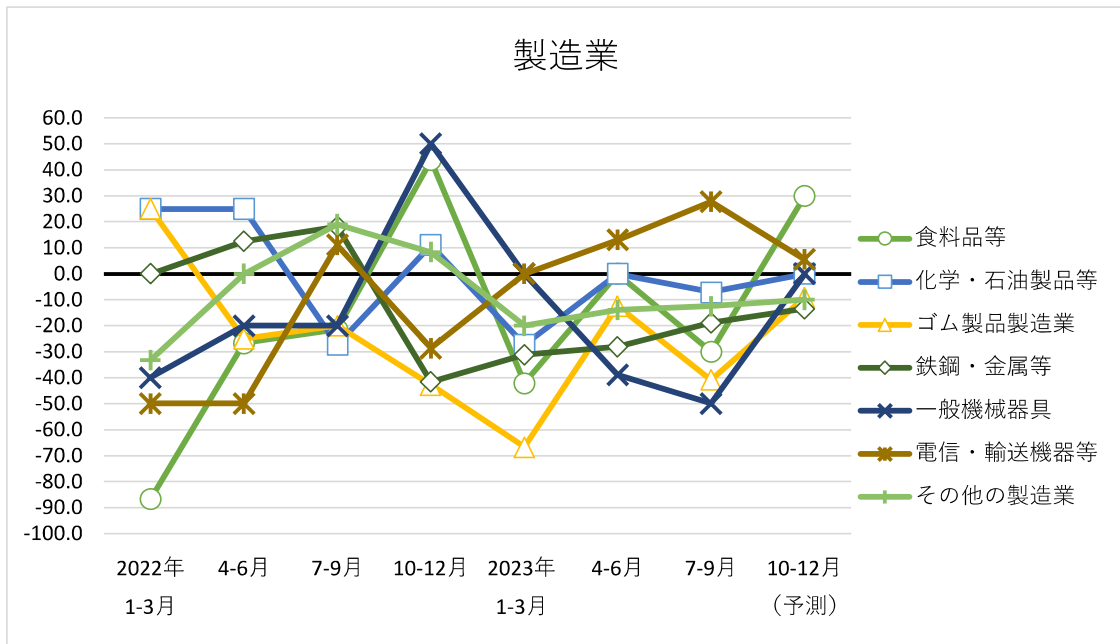
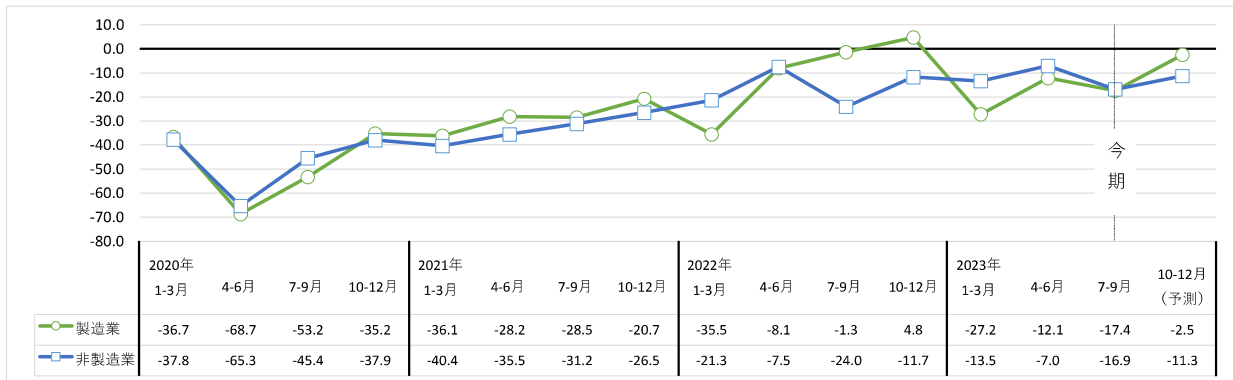
主要指標の推移



(1) 業況

「各四半期の業況が直前の期と比較してどう変化したか」についてたずねた。

*各期の指標 (DI) = 「上昇と回答」 (%) - 「下降と回答」 (%)

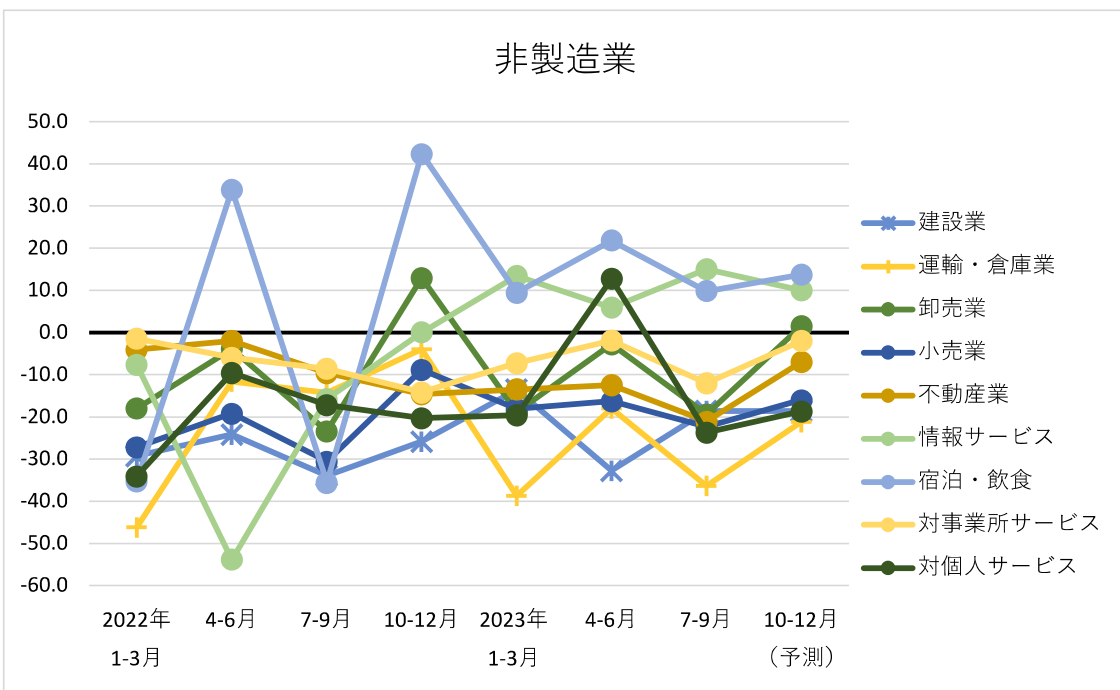
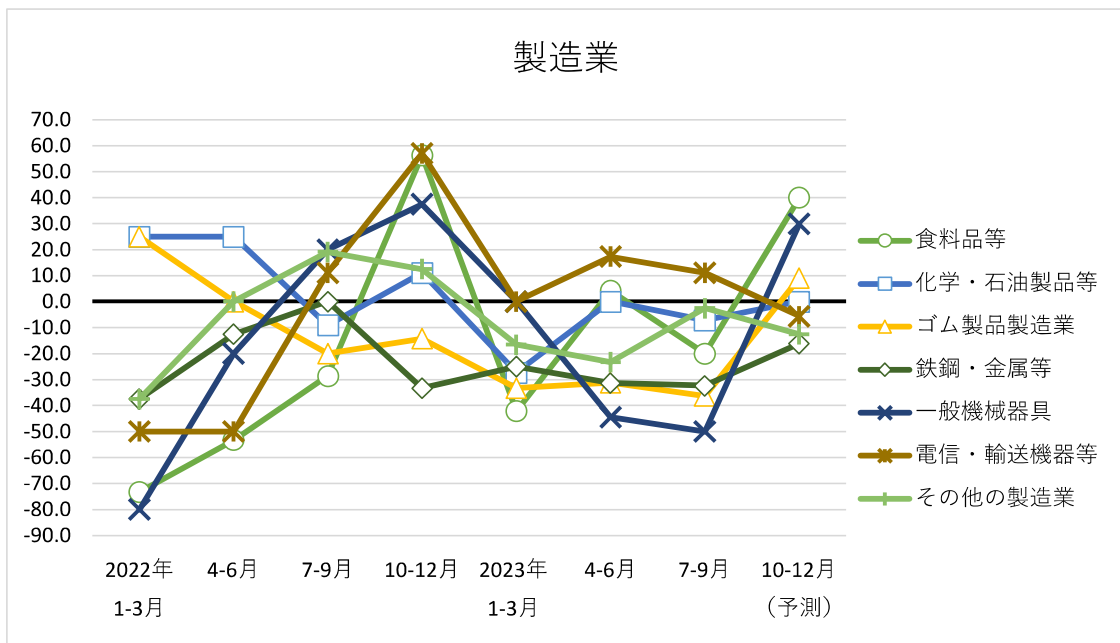
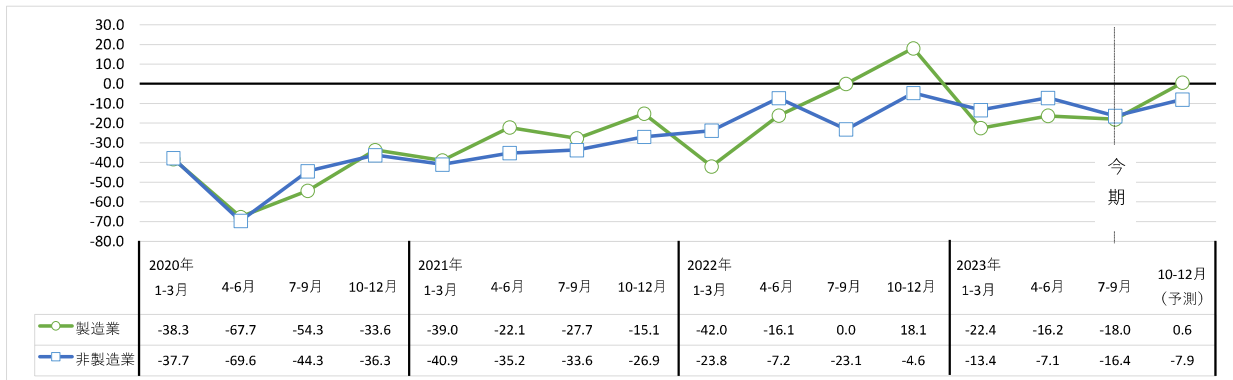


区分 1	区分 2	区分 3	業況DI（上昇－下降）			
			2023.4~6	2023.7~9	2023.10~12 （予測）	
全体			-8.1	-17.0	-9.4	
規模別	大規模		0.0	-25.0	16.7	
	中規模		5.2	-12.2	1.5	
	小規模		-15.3	-19.4	-16.0	
業種別	製造業		-12.1	-17.4	-2.5	
		食料品等	0.0	-30.0	30.0	
		化学・石油製品等	0.0	-7.1	0.0	
		ゴム製品製造業	-12.5	-40.9	-9.1	
		鉄鋼・金属等	-28.1	-18.9	-13.5	
		一般機械器具	-38.9	-50.0	0.0	
		電信・輸送機器等	13.0	27.8	5.5	
		その他の製造業	-13.9	-12.5	-10.0	
		非製造業		-7.0	-16.9	-11.3
		建設業	-31.5	-10.0	-20.0	
		運輸・倉庫業	-20.5	-30.3	-18.2	
		卸売業	-8.2	-20.9	-10.5	
		小売業	-16.4	-33.0	-22.3	
		不動産業	-10.5	-22.8	-12.3	
		情報サービス	0.0	20.0	15.0	
	宿泊・飲食	26.1	0.0	13.7		
	対事業所サービス	-2.8	-7.0	-2.0		
	対個人サービス	20.0	-20.3	-22.0		

(2) 生産・売上

「各四半期の生産・売上が直前の期と比較してどう変化したか」についてたずねた。

* 各期の指標 (DI) = 「増加と回答」 (%) - 「減少と回答」 (%)

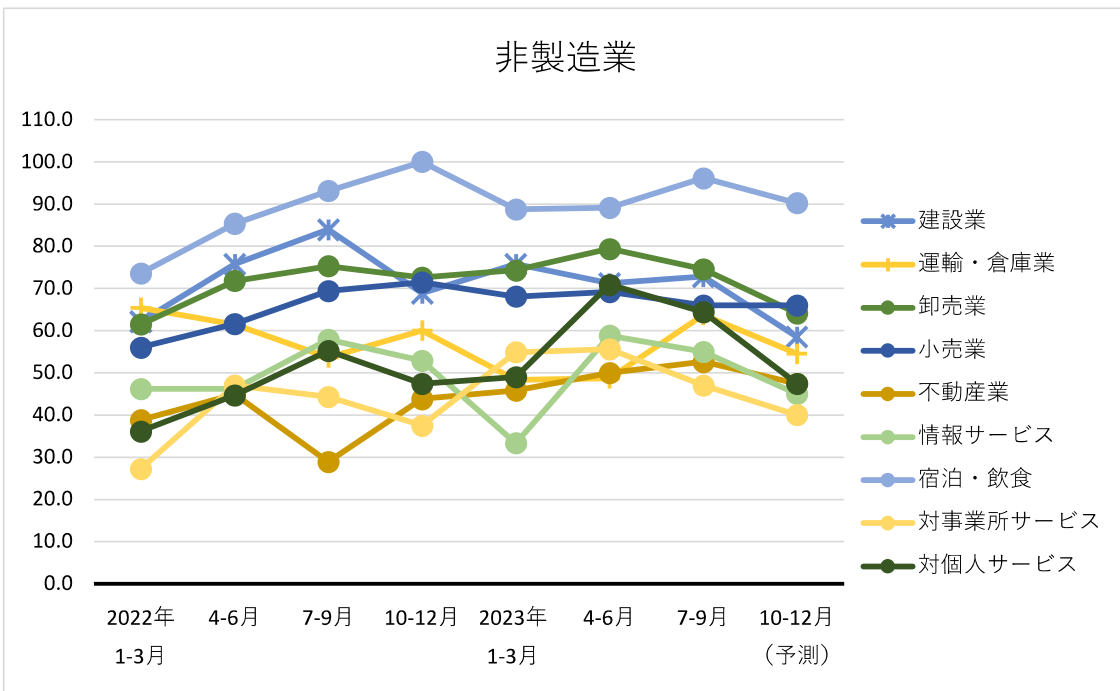
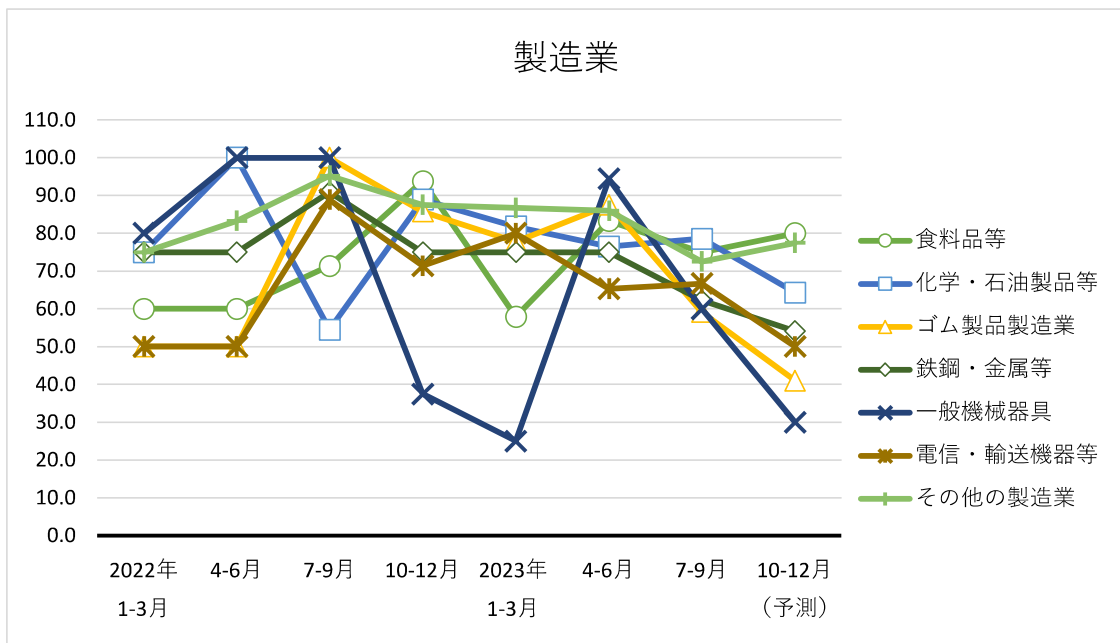
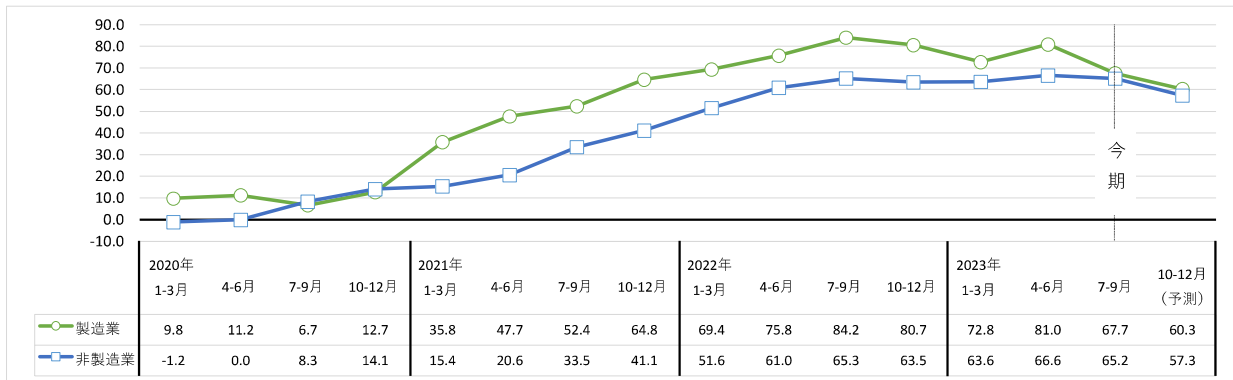


区分 1	区分 2	区分 3	生産・売上DI (増加ー減少)			
			2023.4~6	2023.7~9	2023.10~12 (予測)	
全体			-9.3	-16.7	-6.0	
規模別	大規模		42.9	-16.7	25.0	
	中規模		2.0	-9.1	9.4	
	小規模		-16.0	-20.9	-15.3	
業種別	製造業		-16.2	-18.0	0.6	
		食料品等	4.2	-20.0	40.0	
		化学・石油製品等	0.0	-7.2	0.0	
		ゴム製品製造業	-31.2	-36.3	9.1	
		鉄鋼・金属等	-31.3	-32.4	-16.2	
		一般機械器具	-44.5	-50.0	30.0	
		電信・輸送機器等	17.4	11.1	-5.6	
		その他の製造業	-23.3	-2.5	-12.5	
		非製造業		-7.1	-16.4	-7.9
		建設業	-32.8	-18.6	-18.6	
		運輸・倉庫業	-18.0	-36.4	-21.2	
		卸売業	-2.8	-19.4	1.5	
		小売業	-16.3	-22.4	-16.0	
		不動産業	-12.5	-21.1	-7.0	
		情報サービス	5.9	15.0	10.0	
		宿泊・飲食	21.8	9.8	13.7	
	対事業所サービス	-1.9	-12.0	-2.0		
	対個人サービス	12.7	-23.7	-18.7		

(3) 原材料・仕入れ価格

「各四半期の原材料・仕入れ価格が直前の期と比較してどう変化したか」についてたずねた。

*各期の指標 (DI) = 「上昇と回答」 (%) - 「下落と回答」 (%)

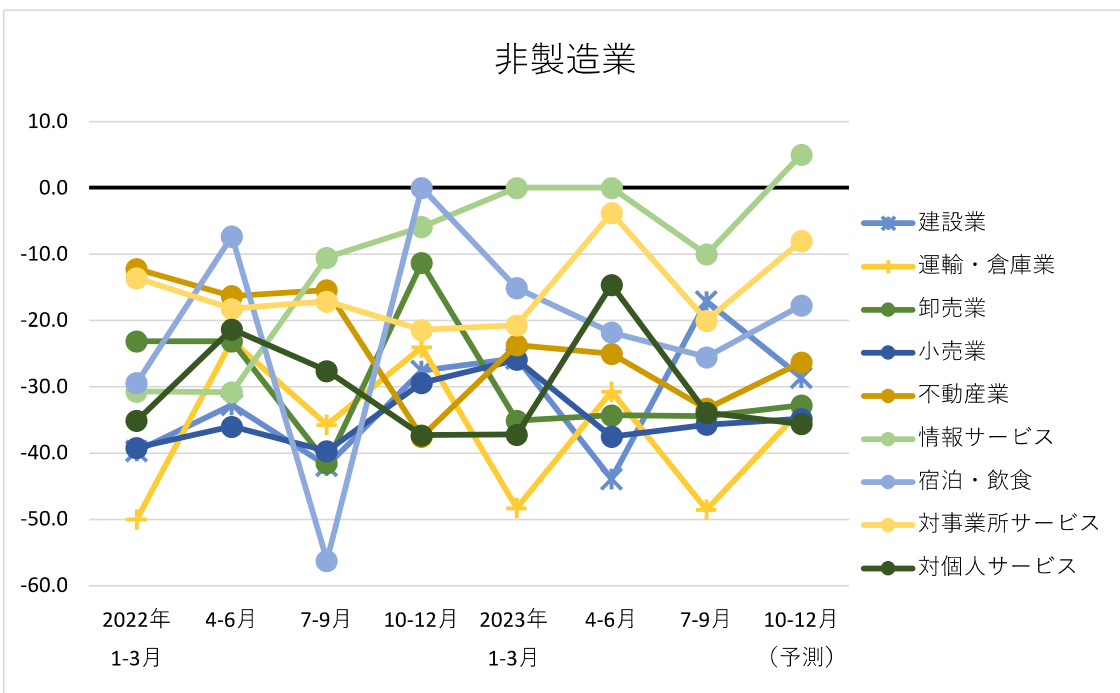
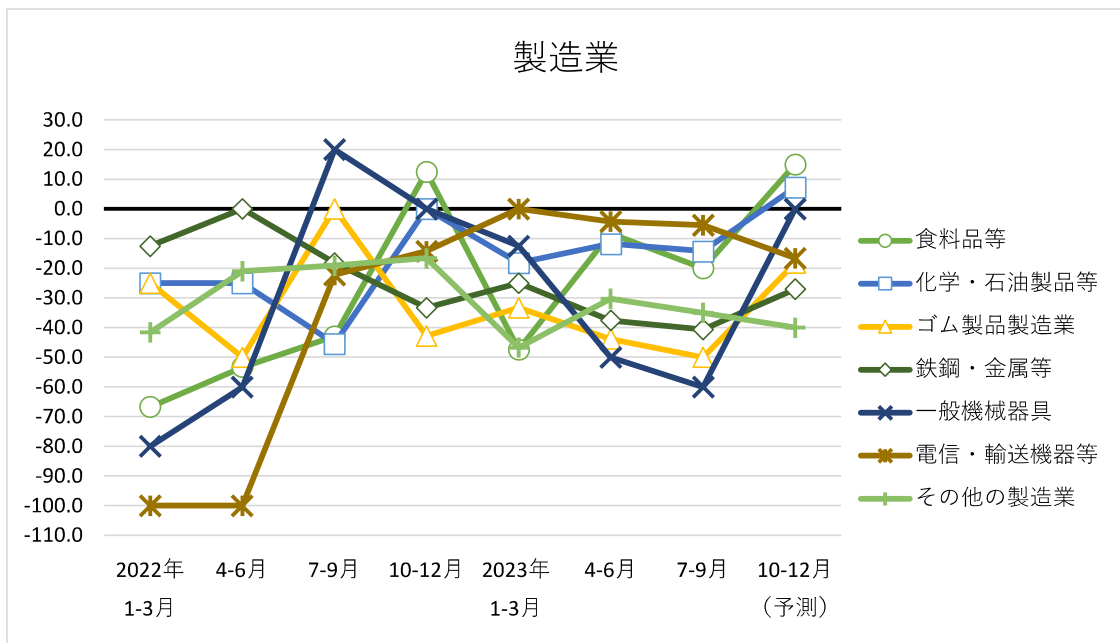
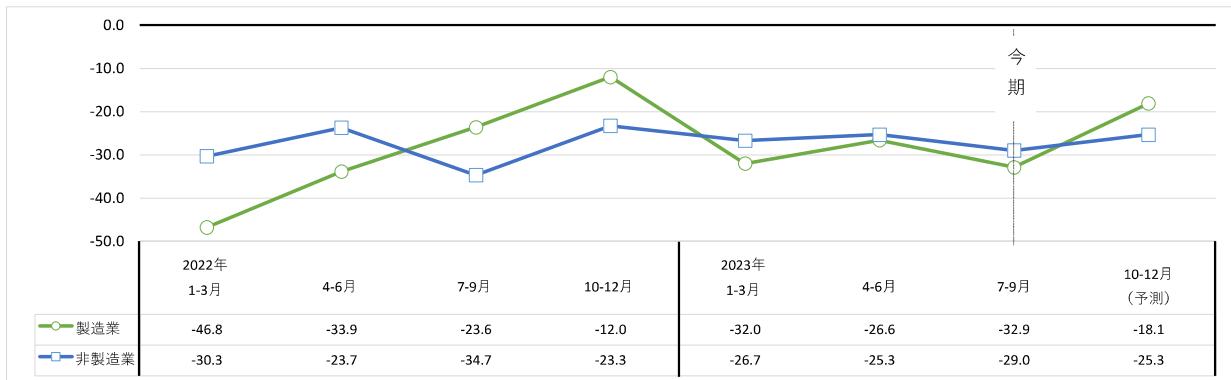


区分 1	区分 2	区分 3	原材料・仕入れ価格（上昇一下落）		
			2023.4~6	2023.7~9	2023.10~12 （予測）
全体			70.0	65.8	58.0
規模別	大規模		71.4	33.4	50.0
	中規模		76.6	68.2	61.9
	小規模		66.6	65.3	56.0
業種別	製造業		81.0	67.7	60.3
		食料品等	83.3	75.0	80.0
		化学・石油製品等	76.5	78.6	64.3
		ゴム製品製造業	87.5	59.1	41.0
		鉄鋼・金属等	75.0	62.2	54.1
		一般機械器具	94.4	60.0	30.0
		電信・輸送機器等	65.3	66.7	50.0
		その他の製造業	86.0	72.5	77.5
	非製造業		66.6	65.2	57.3
		建設業	71.2	72.8	58.5
		運輸・倉庫業	48.7	63.7	54.5
		卸売業	79.4	74.6	64.1
		小売業	69.2	66.0	66.0
		不動産業	50.0	52.6	47.4
		情報サービス	58.8	55.0	45.0
宿泊・飲食		89.1	96.1	90.2	
対事業所サービス		55.6	47.0	40.0	
対個人サービス	70.9	64.4	47.4		

(4) 採算

「各四半期の採算が直前の期と比較してどう変化したか」についてたずねた。

*各期の指標 (DI) = 「好転と回答」 (%) - 「悪化と回答」 (%)

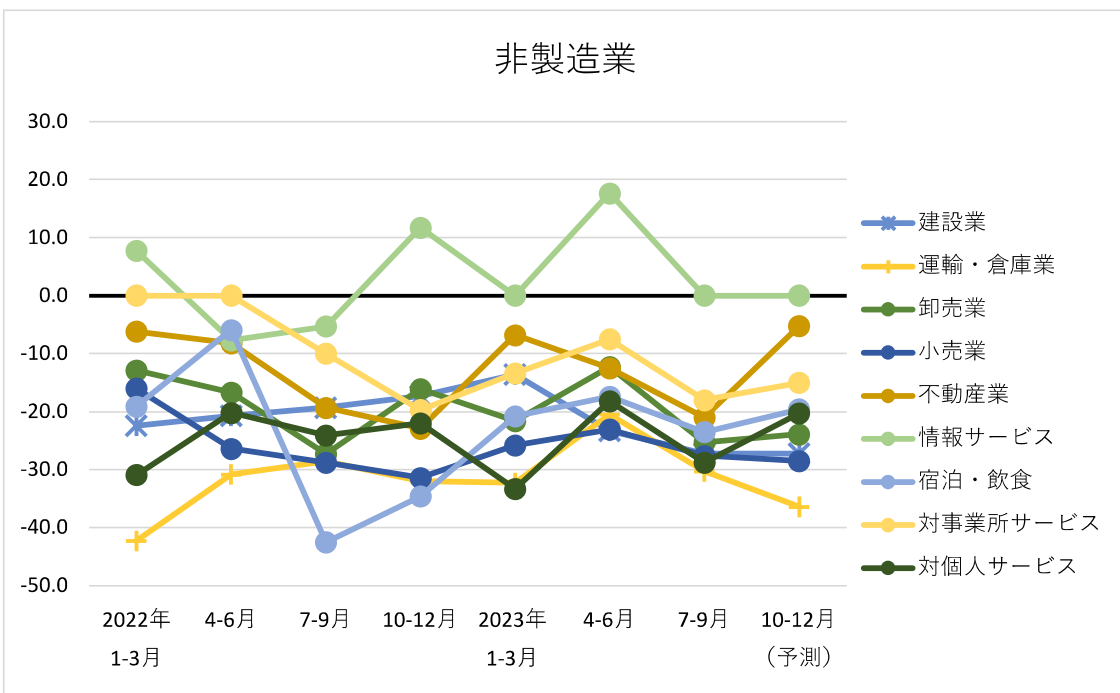
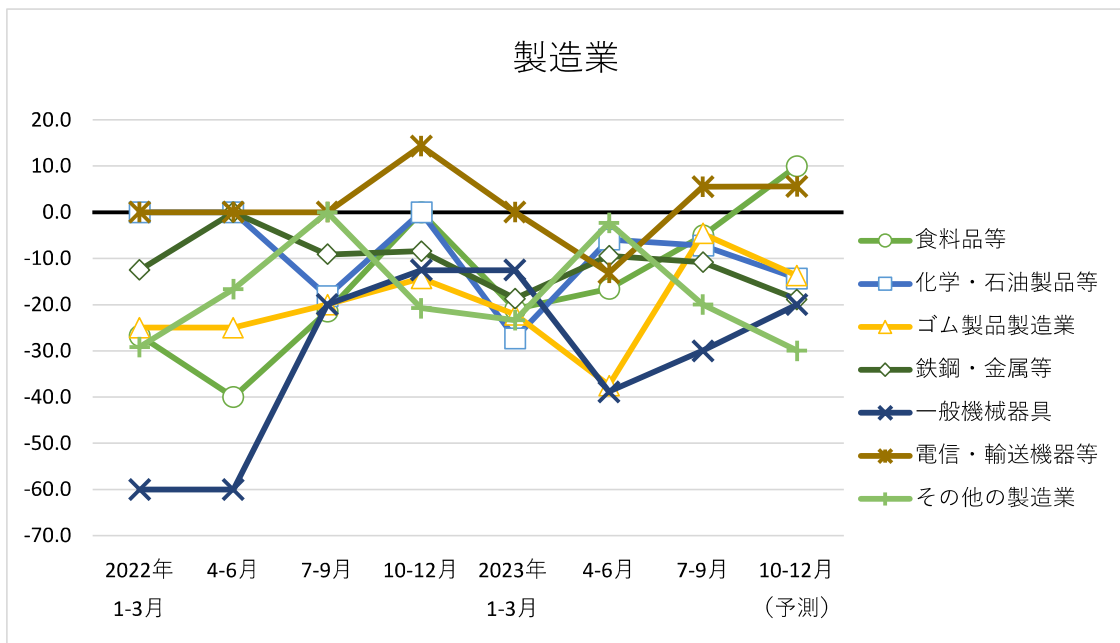
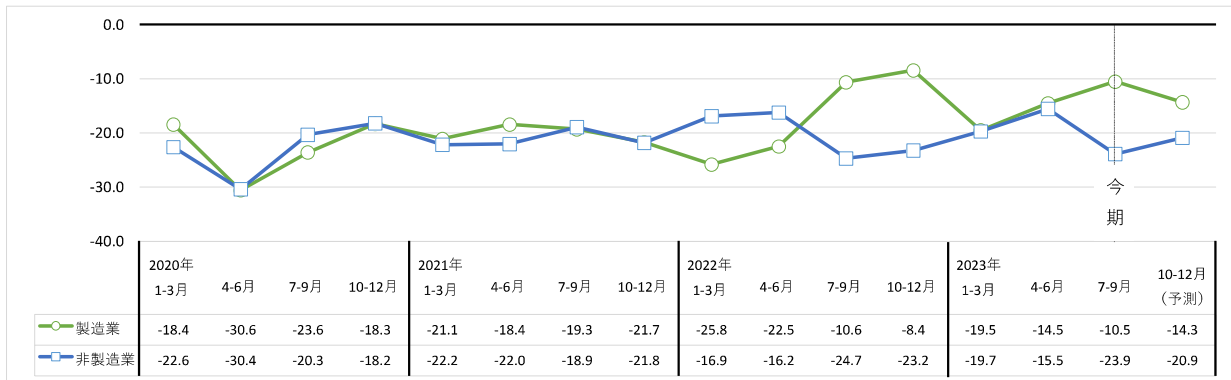


区分 1	区分 2	区分 3	採算（好転－悪化）			
			2023.4~6	2023.7~9	2023.10~12 （予測）	
全体			-25.6	-29.9	-23.7	
規模別	大規模		14.3	-8.3	8.4	
	中規模		-18.2	-22.8	-13.0	
	小規模		-30.1	-34.2	-30.3	
業種別	製造業		-26.6	-32.9	-18.1	
		食料品等	-8.3	-20.0	15.0	
		化学・石油製品等	-11.8	-14.3	7.2	
		ゴム製品製造業	-43.8	-50.0	-18.2	
		鉄鋼・金属等	-37.5	-40.6	-27.0	
		一般機械器具	-50.0	-60.0	0.0	
		電信・輸送機器等	-4.3	-5.5	-16.6	
		その他の製造業	-30.2	-35.0	-40.0	
		非製造業		-25.3	-29.0	-25.3
		建設業	-43.9	-17.1	-28.6	
		運輸・倉庫業	-30.7	-48.5	-33.4	
		卸売業	-34.3	-34.4	-32.8	
		小売業	-37.5	-35.7	-34.8	
		不動産業	-25.0	-33.3	-26.3	
		情報サービス	0.0	-10.0	5.0	
	宿泊・飲食	-21.8	-25.5	-17.7		
	対事業所サービス	-3.8	-20.0	-8.0		
	対個人サービス	-14.6	-33.9	-35.6		

(5) 資金繰り

「各四半期の資金繰りが直前の期と比較してどう変化したか」についてたずねた。

* 各期の指標 (DI) = 「好転と回答」 (%) - 「悪化と回答」 (%)



区分 1	区分 2	区分 3	資金繰り（好転－悪化）			
			2023.4~6	2023.7~9	2023.10~12 （予測）	
全体			-15.2	-21.0	-19.4	
規模別	大規模		14.3	8.3	0.0	
	中規模		-7.1	-16.1	-12.6	
	小規模		-20.0	-24.4	-23.7	
業種別	製造業		-14.5	-10.5	-14.3	
		食料品等	-16.6	-5.0	10.0	
		化学・石油製品等	-5.9	-7.2	-14.3	
		ゴム製品製造業	-37.5	-4.6	-13.7	
		鉄鋼・金属等	-9.4	-10.8	-18.9	
		一般機械器具	-38.9	-30.0	-20.0	
		電信・輸送機器等	-13.1	5.5	5.6	
		その他の製造業	-2.3	-20.0	-30.0	
		非製造業		-15.5	-23.9	-20.9
		建設業	-23.3	-27.2	-27.2	
		運輸・倉庫業	-20.5	-30.3	-36.4	
		卸売業	-12.3	-25.3	-23.9	
		小売業	-23.1	-27.6	-28.5	
		不動産業	-12.5	-21.0	-5.2	
		情報サービス	17.6	0.0	0.0	
		宿泊・飲食	-17.4	-23.5	-19.6	
	対事業所サービス	-7.5	-18.0	-15.0		
	対個人サービス	-18.2	-28.8	-20.3		

第40回 神戸市内景況・雇用動向調査

<結果報告書>

企画実施：神戸市経済観光局経済政策課
〒651-0087 神戸市中央区御幸通 6-1-12

調査委託：株式会社東京商工リサーチ 神戸支店
〒651-0087 兵庫県神戸市中央区御幸通 6-1-10